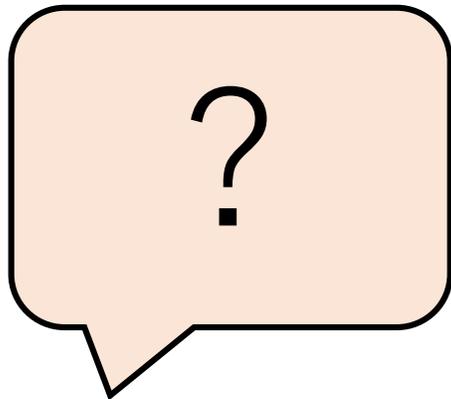


わかもの

# 若者の“アレ”をなくす

和歌山県立和歌山工業高等学校 産業デザイン科

田村美羽 坂本菜々美



# 生活する中で、気づいた“アレ”

## ・あるべき姿

相手に伝えたいことや、伝えなくてはならないことを話す時にスムーズに言葉が出てくる。



## ・現状

“アレ”や“えーっと”などなかなか伝えたい言葉が出てこない。

例) 話始める時や、話しているときに**言葉が詰まったり**、  
色や形、使い方は出てくるが**物の名前が出てこなかったり**する。

スマホの使い過ぎなど偏った脳の部位を使いすぎたことによる

**「脳の準備不足」**

# “アレ”を解消するために、やるべきこと！

- ・ スマホを使いすぎないように、日頃から意識する！

使いすぎに気づいたら10分ほど休憩するようにする。

- ・ 五感を使ったコミュニケーション

身振り手振りなど動きをつける！

- ・ 相槌を長くして時間を稼ぐ

「はい」、「なるほど」頷きなど

- ・ 脳の機能を鍛える

「認知機能トレーニング」を繰り返す

- 1、思い出せない言葉があってもすぐに調べない
- 2、出てこない場合、その言葉に関連する情報を連想する
- 3、連想できた情報のまとまりを解きほぐす
- 4、ふっと思い出して言葉が出てくる！

新しく私たちが考えたのが、

# 『単語出しゲーム』

プレイ人数：2人～

プレイ時間：∞（単語が出なくなるまで）

対象年齢：無制限

・「あ」から「ん」までの五十音の中から頭文字と文字数を指定し順番に単語を言うゲーム。

- ・しりとりのように、気軽にできる！
- ・小文字や伸ばし棒も一文字で数える。

**遊び方は2種類！**

## ゲーム（1）

- 1、順番を決めます。
- 2、最初の人が次の人の頭文字と文字数を決めます。
- 3、指定された条件に合う単語を言う。
- 4、言えたら、次の人の頭文字と文字数を決めます。
- 5、この流れを繰り返し、言えなくなった人が負け。

「い」から始まる7文字の単語！

イリュージョン！

「か」から始まる4文字の単語！

かみなり！

「る」から始まる6文字の単語！

うーん…

**負け！** →

## ゲーム（２）

---

- 1、皆で頭文字と文字数を決めます。
- 2、順番を決めます。
- 3、条件に合う単語を順番に言っていきます。
- 4、言えなくなった人が負け。

### 難易度を上げよう！

---

- ・頭文字を**濁音**、**半濁音**、**アルファベット**にする。
- ・ジャンルを決める。（**動物**、**食べ物**など）
- ・言えなくなってから負けるまでの時間を決める。  
（10秒、20秒、30秒など）

「は」から始まる4文字！

はみがき！

はいしゃ！

はくしゅ！

うーん…

負け！ →

このゲームをすることで国語力や語彙力が身につく！

結果、スムーズに単語が出るようになった！